

Ⅱ どのような事業が盛り込まれているのですか。－実質当初予算の主な施策－

1 緊急経済・雇用対策と景気回復を見据えた先行投資

(1) 経営・資金・雇用のセーフティネット

外部専門家の派遣による経営相談

建設業複業化支援プログラムの創設（初期投資の助成、制度融資の優遇、県入札参加資格優遇）

販路開拓・受注開拓支援の強化（受注懇談会の県外開催の増）

緊急経営安定支援融資・借換融資の新規融資枠の拡大

雇用維持の支援（オーダーメイドセミナー）、再就職の支援（職業訓練、ジョブ・トライアル）、

新たな雇用の創出（ふるさと雇用再生・緊急雇用創出の2基金を活用）

(2) 競争力のある元気な産業づくり

次世代産業の創出支援（炭素繊維、環境ビジネス、バイオ・アグリビジネス）

競争力強化に向けた生産技術の開発支援

産業人材構想（仮称）の策定

(3) 公共投資の確保による内需の拡大

公共投資の事業量確保（単独事業の拡充）

生活密着型道路・安全安心関連事業の拡充

2 未来を切り拓く施策の展開

(1) 交流が盛んな特色ある地域づくり

北陸新幹線の早期実現と開業効果の最大限の発現（アクションプランの推進、並行在来線の運行計画等検討のための基本調査）

小松・静岡便の利用促進、羽田空港での乗継利用促進

加賀四湯博・能登ふるさと博の開催支援、環白山広域周遊観光、ヘルスツーリズム

のとじま水族館魅力アップ（パノラマ大水槽整備）、いしかわ動物園魅力アップ（展示施設の改修）

海外誘客（台湾、中国、香港、韓国、欧州、豪州等）

多重な道路網の整備（南加賀道路、白山IC（仮称）、海側幹線、金沢能登連絡道路、能登有料道路）

(2) 個性を活かした文化と学術の地域づくり

金沢城公園の整備（河北門復元整備、いもり堀水堀化整備、玉泉院丸跡の調査検討）

しいのき迎賓館の整備

ラ・フォル・ジュルネ金沢の開催支援

国連スタディビジット・プログラムの創設

(3) みんなで支える安らぎのある社会づくり

ワークライフバランスの実現（一般事業主行動計画の裾野の拡大と計画内容の充実）

子育て支援財団による子育て支援（企業と保育所の連携、専業主婦の子育て力強化、エンゼル券の活用）

(4) 安全でうるおい豊かな環境づくり

災害危機管理アドバイザーの設置

集中豪雨に対する治水対策の強化（河川改修、堆積土砂除去、市街地からの流出抑制、水防体制の見直し）

橋りょうの長寿命化対策

地域医療の確保（緊急医師確保修学資金の貸与、地域医療を担う医師養成のための寄附講座設置、即戦力医師の確保対策、臨床研修病院の指導体制の強化、女性医師支援センター（仮称）の設置）

中央病院におけるがん放射線治療施設の整備

地球温暖化防止の取り組み強化（エコチケットによるCO₂削減の取り組み、住宅省エネ促進、省エネマニュアルの作成（繊維工業編）、エコドライブの推進）

トキの分散飼育受入（繁殖ケージ整備、飼育担当職員の研修、トキと人との生活史調査）

里山里海の利用・保全（先駆的里山保全地区への支援）

アジア太平洋環境開発フォーラムの開催

(5) 自律した持続可能な地域づくり

奥能登ウェルカムプロジェクトの推進（能登本まぐろの活用）

のと鉄道能登線跡地の利活用支援（旧宇出津駅の施設整備実施設計）

景観づくりの推進（無電柱化、沿道ビュースポット）

(6) 未来を拓く心豊かな人づくり

教育振興基本計画（仮称）の策定着手

学力向上対策の推進（全国学力・学習状況調査結果の専門的分析による指導法改善）

県立高等学校の再編（志賀高等学校・能登高等学校の開校に向けた整備と遠距離通学者に対する支援、七尾東雲高等学校演劇実習施設整備）

県立学校の整備（金沢商業高等学校の改築実施設計、新総合養護学校の整備）

(7) 魅力ある産業としての農林水産業づくり

農業人材の育成（農業人材機構の創設、「いしかわ耕稼塾」の設置、農業参入のマッチング強化など）

地産地消の推進（受注懇談会の開催、奥能登食材の市場流通支援）

能登本まぐろのブランド化支援、トラフグ資源の増大

3 地方分権時代における自立かつ持続可能な行財政基盤の確立

歳入の確保（市町との税務職員相互派遣など）

職員費の削減

公債費の抑制（実質公債費比率抑制（18%超え回避）のための繰上償還）

業務の見直し（電気事業の民間への譲渡、保育専門学園附属泉保育所及び障害者職業能力開発校調理業務・道路パトロール等の民間委託）